

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度上期)

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	1		2		3	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	地震観測データ蓄積サーバー管理作業等		観測データ処理システムに係る運用及び監視業務等		実大三次元震動破壊実験施設の維持管理	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通株式会社		日本コムシス株式会社		震動実験総合エンジニアリング株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年1月7日 入札公告		平成25年1月7日 入札公告		平成25年3月4日 入札公告	
	平成25年2月28日 資格審査資料等×切		平成25年2月28日 資格審査資料等×切		平成25年3月11日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月8日 開札		平成25年3月8日 開札		平成25年3月15日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	4		5		6	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	全国地震動予測地図作成等支援業務		データ収録及び地震波入力装置保守		硫黄島の火山観測設備等の保守点検	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	清水建設株式会社		ツクバリカセイキ株式会社		株式会社拓和 東京支店	
入札経緯及び結果	平成25年1月7日 入札公告		平成25年2月15日 入札公告		平成25年2月15日 入札公告	
	平成25年2月28日 資格審査資料等×切		平成25年2月25日 資格審査資料等×切		平成25年2月25日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月8日 開札		平成25年3月5日 開札		平成25年3月5日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	7		8		9	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	メールサーバシステムの保守		X及びKaバンドレーダー制御用ソフトウェアの保守		XバンドMPレーダー運用支援作業	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キヤノンITソリューションズ株式会社		有限会社シグメット・ジャパン		株式会社グローバルオーシャンディベロップメント	
入札経緯及び結果	平成25年2月19日 入札公告		平成25年2月19日 入札公告		平成25年2月19日 入札公告	
	平成25年3月1日 資格審査資料等×切		平成25年3月1日 資格審査資料等×切		平成25年3月1日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月11日 開札		平成25年3月6日 開札		平成25年3月12日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	10		11		12	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	所内LANネットワーク機器保守		地震リスク評価等支援業務		津波ハザード評価支援業務	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本SGI株式会社		応用地質株式会社		津波ハザード評価支援業務 応用地質株式会社・国際航業株式会社・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社共同提案体	
入札経緯及び結果	平成25年2月19日 入札公告		平成25年1月7日 入札公告		平成25年1月7日 入札公告	
	平成25年3月1日 資格審査資料等不切		平成25年2月28日 資格審査資料等不切		平成25年2月28日 資格審査資料等不切	
	平成25年3月8日 開札		平成25年3月8日 開札		平成25年3月8日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	官報で公表	○	官報で公表
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	13		14		15	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	J-SHISの運用・管理及び高度化等支援業務		強震計の保守・点検及び記録回収		高感度地震観測網データ蓄積ディスク装置および公開システム用装置の保守	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社		株式会社東京測振		株式会社トーコン・システムサービス	
入札経緯及び結果	平成25年1月7日 入札公告		平成25年2月21日 入札公告		平成25年2月26日 入札公告	
	平成25年2月28日 資格審査資料等×切		平成25年3月4日 資格審査資料等×切		平成25年3月8日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月8日 開札		平成25年3月15日 開札		平成25年3月21日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	16		17		18	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	兵庫耐震工学研究センターデータ公開システムのセキュリティシステム保守点検業務		基盤的地震観測網の波形データ処理システムに関する維持管理業務		財務会計システムのソフトウェア保守等	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気株式会社		富士通株式会社		神田通信機株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年2月19日 入札公告		平成25年3月4日 入札公告		平成25年2月25日 入札公告	
	平成25年3月1日 資格審査資料等×切		平成25年3月14日 資格審査資料等×切		平成25年3月7日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月8日 開札		平成25年3月22日 開札		平成25年3月15日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	19		20		21	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	複合機の保守および消耗品の供給(データセンター棟)		ケーブル式海底地震観測施設の海岸中継局装置の保守点検		木更津XバンドMPLレーダー用クライストロンおよびTRリミッタ	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス株式会社		NECネットエスアイ株式会社		日本無線 株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年3月11日 入札公告		平成25年2月26日 入札公告		平成25年4月8日 入札公告	
	平成25年3月21日 資格審査資料等×切		平成25年3月8日 資格審査資料等×切		平成25年4月18日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月28日 開札		平成25年3月22日 開札		平成25年4月25日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	22		23		24	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	高感度地震観測装置用信号ケーブル接続部(室蘭、下川西)		海溝型地震の震源モデルデータの作成支援業務		高感度地震観測装置の回収・設置(宇美他)	
契約締結日	平成25年4月26日		平成25年5月14日		平成25年5月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ミットヨ 営業本部 特機営業部		清水建設株式会社		有限会社ウエルテック	
入札経緯及び結果	平成25年4月5日 入札公告		平成25年4月19日 入札公告		平成25年4月5日 公募公告	
	平成25年4月15日 資格審査資料等×切		平成25年4月30日 資格審査資料等×切		平成25年4月26日 資格審査資料等×切	
	平成25年4月26日 開札		平成25年5月14日 開札		平成25年5月15日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	25		26		27	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	東日本大震災における建物被害状況広域調査		海老名XバンドMPLレーダ用マグネトロン及びTRリミッタ		高感度地震観測装置用検出器の修理(始良他)	
契約締結日	平成25年6月4日		平成25年6月11日		平成25年6月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社パスコ 本社営業部		三菱電機株式会社 東京支社		株式会社ミツトヨ 営業本部 特機営業部	
入札経緯及び結果	平成25年5月17日 公募公告		平成25年5月24日 公募公告		平成25年5月20日 入札公告	
	平成25年5月27日 資格審査資料等〆切		平成25年6月3日 資格審査資料等〆切		平成25年5月30日 資格審査資料等〆切	
	平成25年6月4日 開札		平成25年6月11日 開札		平成25年6月12日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-		-		-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	28		29		30	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	巨大地震を考慮した地震活動のモデル化に関する検討支援業務		詳細法地震動予測手法の高度化に関する検討支援業務		富士火山観測網テレメータ装置の保守・点検及び無線局登録点検	
契約締結日	平成25年6月13日		平成25年6月18日		平成25年6月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	清水建設株式会社		株式会社構造計画研究所		明星電気株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年5月24日 入札公告		平成25年5月28日 入札公告		平成25年6月10日 入札公告	
	平成25年6月3日 資格審査資料等〆切		平成25年6月7日 資格審査資料等〆切		平成25年6月20日 資格審査資料等〆切	
	平成25年6月13日 開札		平成25年6月18日 開札		平成25年6月27日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	31		32		33	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	不確実性を考慮した地震ハザード評価に関する検討支援業務		長周期地震動に関する事例等の収集・分析支援業務		高感度地震観測装置用検出器の修理(三原他)	
契約締結日	平成25年6月28日		平成25年7月24日		平成25年7月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社構造計画研究所		株式会社小堀鐸二研究所		株式会社ミツトヨ 営業本部 特機営業部	
入札経緯及び結果	平成25年6月12日 入札公告		平成25年7月9日 入札公告		平成25年7月2日 入札公告	
	平成25年6月19日 資格審査資料等×切		平成25年7月19日 資格審査資料等×切		平成25年7月12日 資格審査資料等×切	
	平成25年6月28日 開札		平成25年7月24日 開札		平成25年7月25日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	34		35		36	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	高感度地震観測装置の回収・設置(春日)		火山機動観測速度型短周期地震計		伊豆大島の火山観測施設の保守点検	
契約締結日	平成25年7月25日		平成25年8月7日		平成25年8月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	有限会社ウエルテック		極東貿易株式会社		株式会社ミットヨ テクノサービス事業本部	
入札経緯及び結果	平成25年7月9日 入札公告		平成25年6月10日 入札公告		平成25年7月29日 入札公告	
	平成25年7月19日 資格審査資料等×切		平成25年7月5日 資格審査資料等×切		平成25年8月8日 資格審査資料等×切	
	平成25年7月25日 開札		平成25年8月7日 開札		平成25年8月21日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法 人 名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案 件 番 号	37		38		39	
入 札 及 び 契 約 方 式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	富士山の地殻活動観測装置等定期点検		高感度地震観測装置の回収・設置(森)		リアルタイム地震被害推定システムの情報提供機能強化支援業務	
契 約 締 結 日	平成25年8月21日		平成25年8月23日		平成25年9月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ミットヨ テクノサービス事業本部		有限会社ウエルテック		三菱スペース・ソフトウェア株式会社	
入 札 経 緯 及 び 結 果	平成25年7月29日 入札公告		平成25年7月29日 入札公告		平成25年9月3日 入札公告	
	平成25年8月8日 資格審査資料等〆切		平成25年8月8日 資格審査資料等〆切		平成25年9月13日 資格審査資料等〆切	
	平成25年8月21日 開札		平成25年8月23日 開札		平成25年9月26日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	○	辞業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	40		41		42	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		企画競争	
契約の件名及び数量	日本海溝海底地震津波観測網整備のための海底機器等の製作		リアルタイム地震動及び津波モニタリングシステムへの機能追加作業		会計監査業務	
契約締結日	平成25年9月30日		平成25年9月30日		平成25年9月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気株式会社		三菱スペース・ソフトウェア株式会社		有限責任監査法人 トーマツ	
入札経緯及び結果	平成25年8月2日 入札公告		平成25年8月1日 入札公告			
	平成25年9月25日 資格審査資料等×切		平成25年9月24日 資格審査資料等×切			
	平成25年9月30日 開札		平成25年9月30日 開札			
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	-	企画競争により契約相手方の候補者を選定し、独立行政法人通則法第40条の規定により主務大臣が選任した結果、契約を締結した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	-	〃
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	-	〃
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	官報で公表	-	〃
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	〃
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	43		44		45	
入札及び契約方式	企画競争		公募		随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	活断層の詳細位置情報等に関する調査研究		乗用自動車雇い上げ(兵庫タクシー)		海老名XバンドMPLレーダーの点検調整作業	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	公益財団法人地震予知総合研究振興会		兵庫県タクシー事業協同組合		三菱電機株式会社 東京支社	
入札経緯及び結果						
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	-	公募については平成22年度に実施済	-	本件は、応募のあった全ての業者と契約を締結することを前提としている。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	-	”	-	”	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	-	”	-	”	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	-	”	-	”	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-		-		-	
⑥業者等からの聴き取り	-	”	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	46		47		48	
入札及び契約方式	随契事前確認公募		随契事前確認公募		随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	実大三次元震動破壊実験装置 三次元継手球面軸受交換工事		つくばWAN回線提供サービス		木更津XバンドMPLレーダーの入力電源用UPSの復旧作業	
契約締結日	平成25年4月1日		平成25年4月1日		平成25年4月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱重工株式会社 原動機事業本部		公益財団法人国際科学振興財団		日本無線 株式会社	
入札経緯及び結果						
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-		-		-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	49		50		51	
入札及び契約方式	随契事前確認公募		随契事前確認公募		随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	Kaバンドレーダー送信管とTRリミッタの交換および観測前点検調整		3次元溶岩流シミュレーションコードLavaSIM改修作業		雪氷防災実験棟特殊実験設備16年半点検整備	
契約締結日	平成25年6月13日		平成25年8月28日		平成25年8月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	西菱電機株式会社 東京支社		株式会社日立製作所		株式会社東洋製作所	
入札経緯及び結果						
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-		-		-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。